



EPO-AMI-II『心筋梗塞患者に対するエポエチンベータ投与による心機能改善効果に関する研究-II』

共同研究施設紹介

大阪府立急性期総合医療センター EPO-AMI-II試験によせて



研修医からレジデントにかけて循環器研修をしていたころを思い出します。もう20年前になるでしょうか？私が研修していた大阪地域では早くからプライマリーPCIによる血行再建が盛んであった時期のことです。大学では動物モデルを用いた、虚血プレコンディショニングによる心筋梗塞縮小効果、薬剤投与による心筋梗塞縮小効果などの華々しい研究が多く行われていました。しかしながら、それを臨床の場へ還元するというのはなかなか難しいな、というのが現実であったように思われます。心筋梗塞を作成する前に何らかの介入を必要とされたからです。

EPO-AMI-II試験に期待するところはとても大きいものです。臨床の場で緊急で搬送された患者さんに対して、通常の手順でプライマリーPCIによる血行再建を施行した上で、急性期にエポエチンベータを単回投与(ブラスンボを含む二重盲検)するというプロトコルだからです。現実味があり、良い結果が出れば直ちに臨床に還元される可能性が期待できます。薬剤そのものも数千円程度であり、また腎性貧血の多くの患者さんへ投与されて薬剤であるため安全性にも問題がないでしょう。

医師主導型試験でありながら、日本循環器学会、厚生労働省、文部科学省の全面的なサポートを受け、さらに先進医療Bの認定を受けておられるそうです。この枠組みを作り上げられた先生方の御努力に敬服するばかりです。そしてその試験に当院が参加できるということに対して大変光栄に感じており、微力ながら可能な限り参加・協力させていただきたいと思っております。

幸い院内の協力体制に恵まれており、薬局からの払い出しを含めて、1年365日24時間体制でいつでも投与できる状況にあります。亜急性期のRI検査についても画像診断科(放射線科)が協力的で、プロトコル日程内に施行することにも問題ありません。適応基準に合致する症例については今後も積極的に登録させていただきたいと思っております。本試験の成功に期待しております。

大阪府立急性期・総合医療センター
心臓内科 森田孝



心臓内科スタッフ

新着情報

- ✓ 共同研究施設紹介第4回は、大阪府立急性期総合医療センターにお願いさせていただきました。ご多忙な中、当臨床試験への温かいお言葉をいただき誠にありがとうございました。

臨床試験進行状況

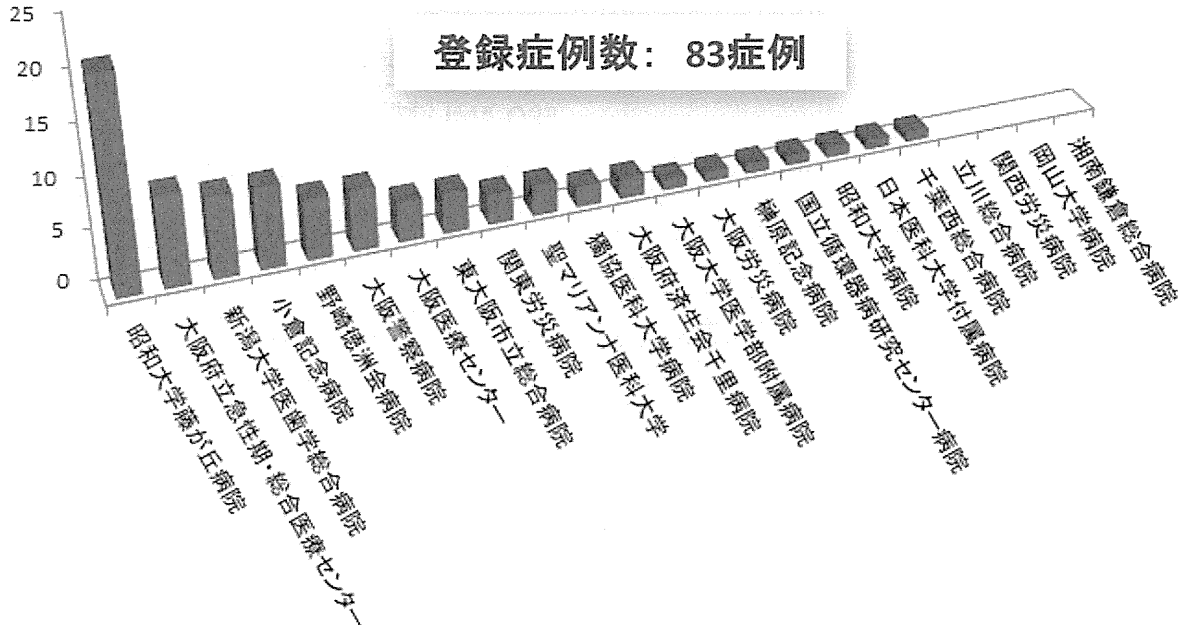
登録症例数	80症例
EPO-AMI-II臨床試験参加施設	全24施設
倫理委員会通過施設	23施設 / 24施設
症例登録開始可能施設	21施設 / 24施設
高度医療申請通過施設(11月度まで)	21施設 / 24施設

EPO-AMI-II 研究事務局
大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学
〒565-0871大阪府吹田市山田丘2-2

TEL: 06-6879-3635 (平日9:00-17:00)
FAX: 06-6879-3639
緊急時: 090-1673-1037
epoami2office@umin.ac.jp



EPO-AMI-II『心筋梗塞患者に対するエポエチンペーパ投与による心機能改善効果に関する研究-II』



- ✓ 皆様のご協力により、登録症例数が83症例となりました。ご多忙中のご協力に感謝申し上げます。
- ✓ EPO-AMI-II臨床試験は、2013年度での中間解析(198例)到達を目標としております。引き続きの症例登録のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

症例報告書(CRF)記載に関して

- ✓ 症例登録後の、症例報告書の記載、事務局への返送についてもご協力いただき誠にありがとうございます。
- ✓ 今回、症例報告書記載上の注意点について、別途手引きをお送りしますので、是非ご参照ください。
- ✓ また、急性期・慢性期検査終了後、可能な範囲で速やかに作成・返送いただければ幸いです。
- ✓ 6症例ごとの症例報告書完了に対して、記載サポート費用も設けておりますので、是非ご利用ください。

引き続きの症例登録のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

EPO-AMI-II 研究事務局
 大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学
 〒 565-0871大阪府吹田市山田丘2-2

TEL: 06-6879-3635 (平日9:00-17:00)
 FAX: 06-6879-3639
 緊急時: 090-1673-1037
epoami2office@umin.ac.jp



EPO-AMI-II『心筋梗塞患者に対するエポエチンベータ投与による心機能改善効果に関する研究-II』

共同研究施設紹介

野崎徳洲会病院



このたびはEPO-AMI-IIに参加させていただきありがとうございます。当院は大阪府大東市にあるベッド数199床の中規模病院です。大東市の人口は約12万人ですが、周辺地域からも患者さんはいらっしゃいますので年間の急性心筋梗塞PCI件数は約100件になります。症例数としてはパワーセンターには到底及びませんが、私のほかに北尾隆、高岡奈央子、芳川敬功の4名のスタッフでできる限りの努力を行っております。徳洲会病院の特性もありますが、循環器内科の方針として24時間救急患者さんをお断りすることなく受け入れ、紹介患者さんは24時間ドクターカーでお迎えにおうかがいしています。心臓血管外科も全く同じ診療方針ですので心臓血管外科(1名)と協力して24時間の循環器当直体制を敷いて、お互い助け合っています。また、事務、コメディカルスタッフの協力が不可欠であり、夜間のお迎えの際には運転手としての事務当直者、循環器当直医師、臨床工学士当直者の3名が出動し、連絡から5分以内に出発可能にしています。

本研究によりエリスロポエチンの有効性が証明され実臨床に応用されれば、歴史的治療法になるものと心を躍らせる思いです。そのような臨床研究に参加させていただけることを循環器内科スタッフ一同、光栄に思っております。病院スタッフも同じで、「将来、急性心筋梗塞の新しい治療法になるかもしれない。」と説明すると、皆がやる気満々で協力体制を整えてくれました。

多枝病変やショックの患者さんが多く、思ったほど登録が進んでおりませんが、最優先臨床研究に位置付けて登録を進めてまいります。南野先生をはじめとする事務局の先生方におかれましてはご苦勞をお察しいたしますとともに、本研究の成功を祈念いたしております。日本発の急性心筋梗塞治療の大きな前進となり、多くの患者さんへの利益につながることを期待しております。

野崎徳洲会病院 心臓センター循環器内科部長
奥津匡暁



カテーテルスタッフ

新着情報

- ✓ 共同研究施設紹介第5回は、野崎徳洲会病院にお願いさせていただきました。地域の基幹病院として、日々循環器救急患者の救命、治療にご尽力されるなか、本試験へご参加いただき心より感謝申し上げます。事務局としてもできる限りのサポートを継続してまいります。

臨床試験進行状況

登録症例数	86症例
EPO-AMI-II臨床試験参加施設	全24施設
倫理委員会通過施設	23施設 / 24施設
症例登録開始可能施設	21施設 / 24施設
高度医療申請通過施設(11月度まで)	21施設 / 24施設

EPO-AMI-II 研究事務局
大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学
〒565-0871大阪府吹田市山田丘2-2

TEL: 06-6879-3635 (平日9:00-17:00)
FAX: 06-6879-3639
緊急時: 090-1673-1037
epoami2office@umin.ac.jp



EPO-AMI-II『心筋梗塞患者に対するエポエチンベータ投与による心機能改善効果に関する研究-II』

日本心臓病学会における第4回全体ミーティング開催について

2013年9月20日～22日に開催される日本心臓病学会学術集会において第4回EPO-AMI-II全体ミーティングを開催します。共同研究施設の先生方におかれましては、是非ご出席くださいますようお願い申し上げます。

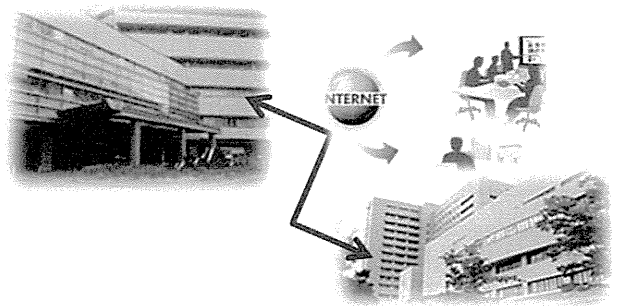
日時:9月22日(日)AM 7:10～8:00
会場:ホテルサンルート熊本3F ホール
(アクセス) <http://www.sunroute-kumamoto.jp/access/>

なお、参加される先生方へは交通費をお支払いいたします。ご希望される場合は、事務局からの案内後、ご返信をお願いいたします。



高速通信を用いたインターネットカンファレンスについて

- ✓ 2013年6月7日、東大阪市立総合病院と、大阪大学循環器内科事務局を3G回線を用いたインターネットで接続し、双方向画像・音声配信によるWEB会議を開催し、臨床試験に関する情報交換を行うことができました。東大阪市立総合病院のスタッフの先生方には、お忙しい中ご参加いただき感謝申し上げます。
- ✓ 引き続き、臨床試験における新たな試みとして進めてまいりますので、先生方におかれましてはご協力よろしくお願い申し上げます。



臨床試験進行状況

登録症例数	88症例
EPO-AMI-II臨床試験参加施設	全24施設
倫理委員会通過施設	23施設 / 24施設
症例登録開始可能施設	21施設 / 24施設
高度医療申請通過施設	21施設 / 24施設

EPO-AMI-II 研究事務局
大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学
〒565-0871大阪府吹田市山田丘2-2

TEL: 06-6879-3635 (平日9:00-17:00)
FAX: 06-6879-3639
緊急時: 090-1673-1037
epoami2office@umin.ac.jp



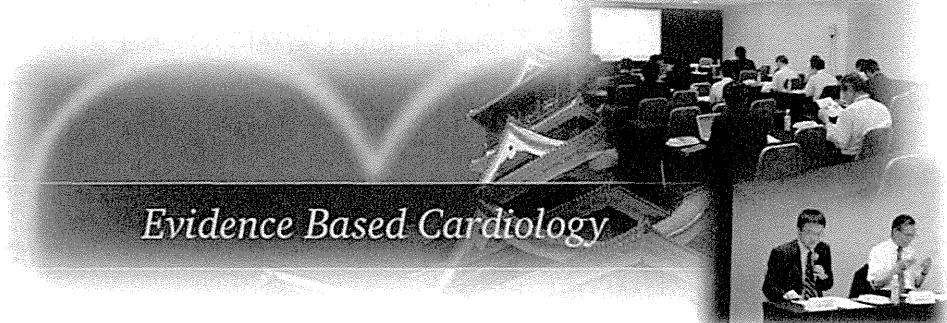
EPO-AMI-II『心筋梗塞患者に対するエポエチンベータ投与による心機能改善効果に関する研究-II』

心筋梗塞患者に対するエポエチンベータ投与による 心機能改善効果に関する研究-II(EPO-AMI-II) 第4回全体ミーティング

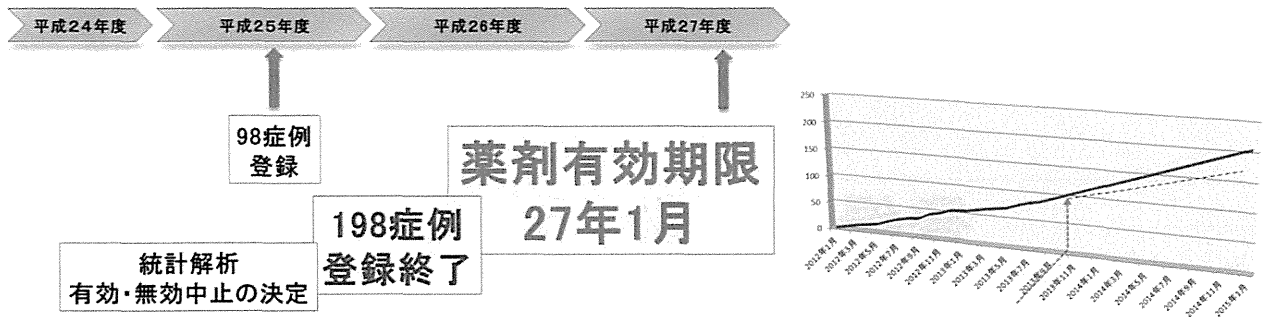
2013年9月22日熊本で開催された心臓病学会学術集会において、第4回全体ミーティングを開催しました。

早朝の会議でしたが、多くの先生方にご参加いただき、御礼申し上げます。

議事内容詳細については、添付資料をご覧ください。



EPO-AMI-II臨床試験の展望



先進医療Bを用いた多施設共同臨床研究の完遂

全体ミーティング内では、EPO-AMI-II臨床試験の展望について提示させていただきました。次の薬剤有効期限を迎える平成27年1月が、症例登録のデッドラインです。中間解析198症例の登録終了を目指し、臨床試験は現在進行中です。該当症例がございましたら、引き続いての登録のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

臨床試験進行状況

登録症例数	98症例	倫理委員会通過施設	25施設 / 27施設
臨床試験参加施設	27施設	症例登録開始可能施設	22施設 / 27施設
		高度医療申請通過施設	23施設 / 27施設

EPO-AMI-II 研究事務局
大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学
〒565-0871大阪府吹田市山田丘2-2

TEL: 06-6879-3635 (平日9:00-17:00)
FAX: 06-6879-3639
緊急時: 090-1673-1037
epoami2office@umin.ac.jp



EPO-AMI-II『心筋梗塞患者に対するエポエチンベータ投与による心機能改善効果に関する研究-II』

共同研究施設研究代表者各位
EPO-AMI-II臨床試験関係者各位

平素より、EPO-AMI-II臨床試験にご協力いただきありがとうございます。

共同研究施設の先生方、関係各所皆様のご協力により、本臨床試験の登録症例が50例に到達しました(12月10日現在、51症例)。日々の日常臨床で大変ご多忙ななか、ひとえに皆様のご尽力の賜物と心より感謝申し上げます。

本臨床試験では、高度医療評価制度を用いた多施設共同二重盲検無作為化並行群試験ということで、様々な制約、事務手続き等において皆様に大変お手数をおかけしております。しかしながら、このような臨床試験により得られた知見は、将来の心筋梗塞治療に対して大きな貢献をし得ると考えています。

また、被験者の安全性、臨床試験における倫理面の確保は臨床試験遂行において最も重要な点です。この点に関して、今後も事務局より努めていく所存であり、また共同研究施設の先生方におかれましても、引き続きのご協力をお願いいたします。

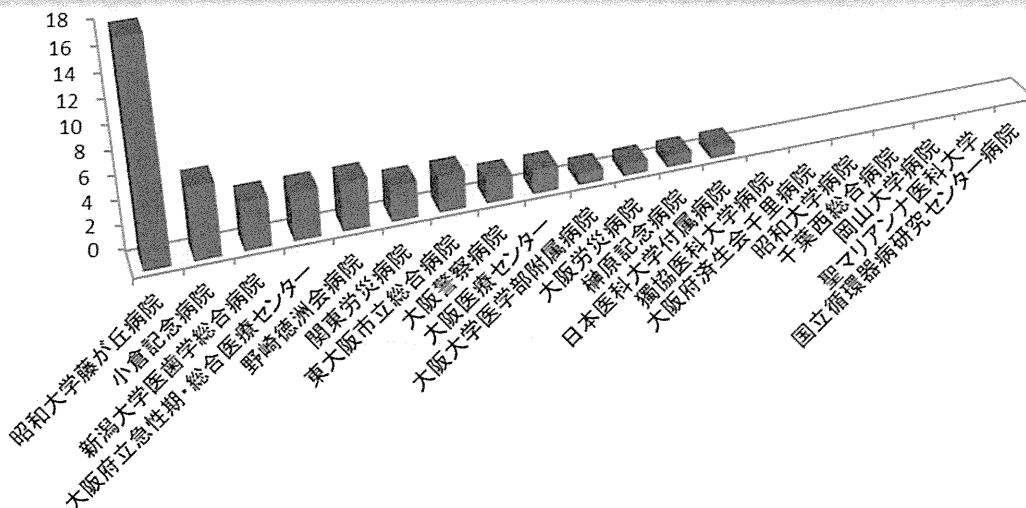
本臨床試験の中間解析目標症例数が198例となっておりますが、引き続きのご協力を、何卒宜しくお願い申し上げます。

相澤 義房
医療法人立川メディカルセンター 研究開発部 部長
新潟大学名誉教授

小室 一成
大阪大学・東京大学大学院医学系研究科循環器内科学 教授

2012年12月10日

登録症例数 50例到達!!



EPO-AMI-II 研究事務局
大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学
〒565-0871大阪府吹田市山田丘2-2

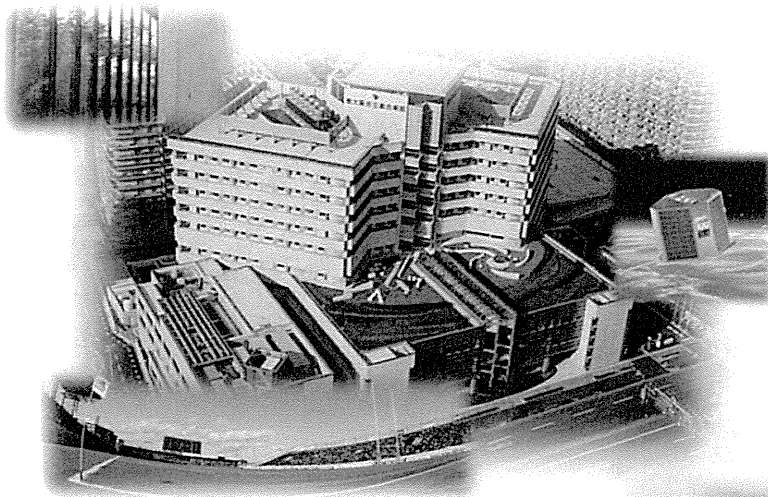
TEL: 06-6879-3635 (平日9:00-17:00)
FAX: 06-6879-3639
緊急時: 090-1673-1037
epoami2office@umin.ac.jp



EPO-AMI-II『心筋梗塞患者に対するエポエチンベータ投与による心機能改善効果に関する研究-II』

共同研究施設紹介

東大阪市立総合病院



東大阪市は大阪府東郊に位置する人口50万人都市です。東大阪市立総合病院は大阪府立中河内救命救急センターに隣接し、この2次医療圏の中核施設として心臓救急医療に力を入れています。当市は中小の町工場が密集しており、人工衛星を飛ばした物作りの街として全国に知られています。病院から徒歩圏内に故・司馬遼太郎先生の書齋が記念館として市民に開放されています。また花園ラグビー場を有し、全国高校ラグビー大会の聖地でもあります。

循環器内科は木島主任部長を筆頭に10人で頑張っています。平成24年度の診療実績は、年間入院患者数は954例、平均在院日数は10.3日、急性心筋梗塞に対する緊急PCIは53例でした。心臓血管カテーテル総数は769例（診断CAG 399、PCI 253、PTA 51例）でした。PCIの中でstent使用は215例でした。急性心筋梗塞に対する緊急PCIは53例、IABP使用は15例、PCPS使用は4例、冠動脈の血管内視鏡は37例。現在は内視鏡、OCTなどの冠動脈イメージング、ステント血栓症、clopidogrelのpharmacogeneticsが研究テーマです。本院は大阪大学にも近くEPO-AMI-IIに参加する御縁となりました。登録頑張りますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

循環器内科 木島祥行



2013年 東大阪市立総合病院 循環器内科

共同研究施設紹介第6回は、東大阪市立総合病院にお願いさせていただきました。病院紹介だけでなく、魅力ある地域の紹介、また本臨床試験への力添えの言葉をいただき、誠にありがとうございました。引き続き宜しくお願い申し上げます。

臨床試験進行状況

登録症例数
臨床試験参加施設

104症例
27施設

倫理委員会通過施設 25施設 / 27施設
症例登録開始可能施設 22施設 / 27施設
高度医療申請通過施設 23施設 / 27施設

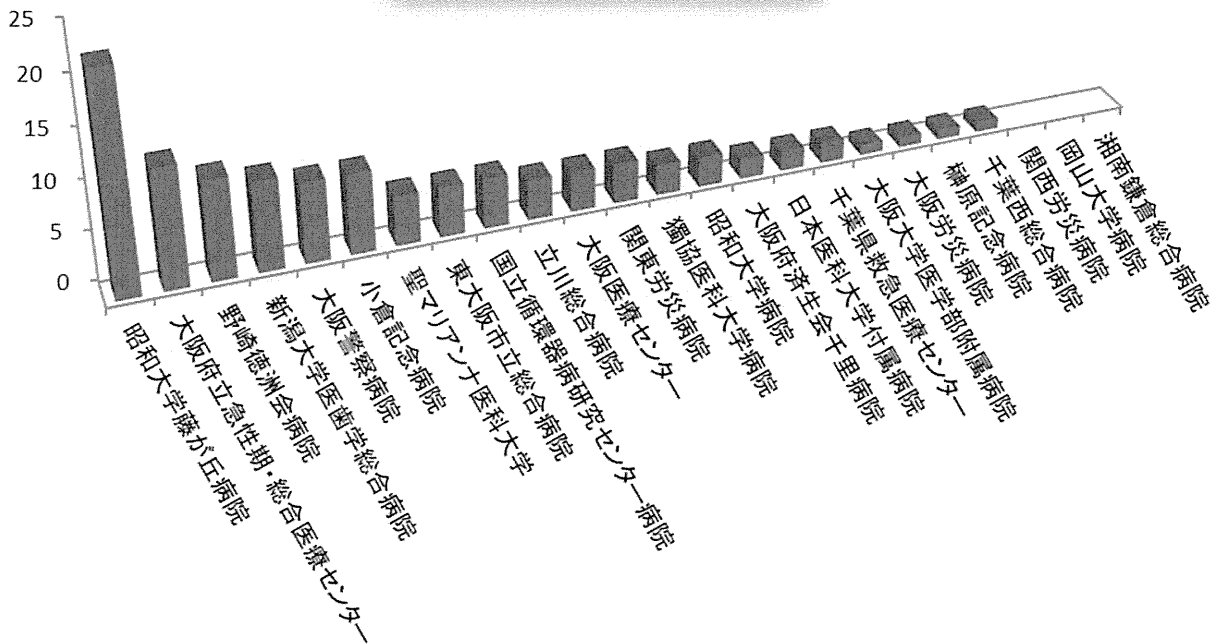
EPO-AMI-II 研究事務局
大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2

TEL: 06-6879-3635 (平日9:00-17:00)
FAX: 06-6879-3639
緊急時: 090-1673-1037
epoami2office@umin.ac.jp



EPO-AMI-II『心筋梗塞患者に対するエポエチンベータ投与による心機能改善効果に関する研究-II』

登録症例数： 112症例



- ✓ 皆様のご協力により、登録症例数が112症例となりました。先だつての号外において100症例到達を報告いたしましたが、その後も引き続いての登録を頂いております。
- ✓ 本臨床試験へのご協力に心より感謝申し上げます。
- ✓ EPO-AMI-II臨床試験は、先進医療Bに則った臨床試験として、中間解析(198例)到達を目標として鋭意進行中です。引き続いての症例登録のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

テクネチウム製品の供給制限について

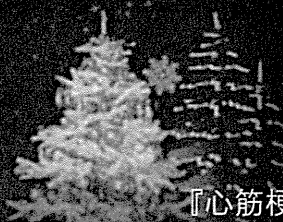
- ✓ モリブドントラブルに伴うテクネチウム製品の供給制限について、先だつてのメールにて案内させていただきましたが、現時点での試験継続に問題はございません。
- ✓ 本件に関しては、事務局においても引き続き十分な情報を収集の上、関係機関と連携をとりながら、適切な情報の配信に努めてまいります。

臨床試験進行状況

登録症例数	112症例	倫理委員会通過施設	25施設 / 27施設
臨床試験参加施設	27施設	症例登録開始可能施設	22施設 / 27施設
		高度医療申請通過施設	23施設 / 27施設

EPO-AMI-II 研究事務局
大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学
〒565-0871大阪府吹田市山田丘2-2

TEL: 06-6879-3635 (平日9:00-17:00)
FAX: 06-6879-3639
緊急時: 090-1673-1037
epoami2office@umin.ac.jp

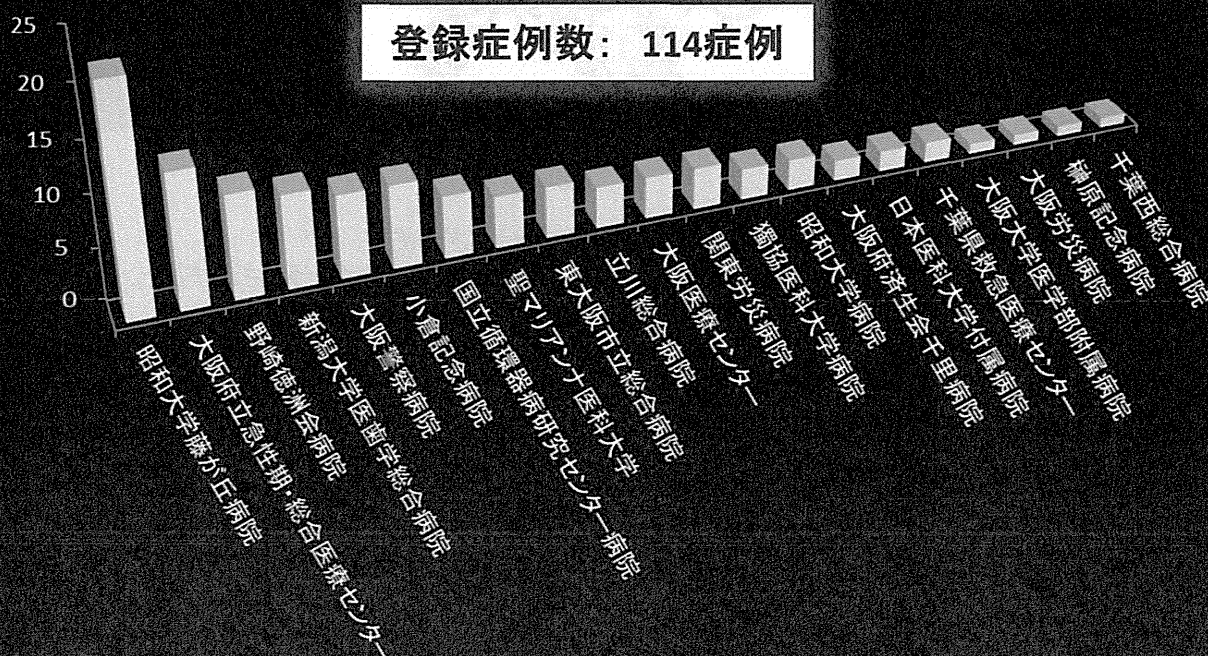


『心筋梗塞患者に対するエポエチンベータ投与による心機能改善効果に関する研究-II』

厳寒の候、みなさまにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素よりEPO-AMI-II臨床試験へのご協力まことにありがとうございます。

2013年も残りわずかとなりました。
年末ご多忙の折ではございますが、お体に気を付けて良き年をお迎えください。

該当症例がございましたら、引き続いての本臨床試験への登録のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



テクネチウム製品の供給について

先だってアナウンスしましたテクネチウム製品供給に関して、事務局では原料製造元及び国内の供給状況について、関係機関と連携しながら情報を確認しております。
現時点でEPO-AMI-II症例登録には問題ございませんので、引き続いての登録のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

臨床試験進行状況

登録症例数	114症例	倫理委員会通過施設	25施設 / 27施設
臨床試験参加施設	27施設	症例登録開始可能施設	22施設 / 27施設
		先進医療B申請通過施設	23施設 / 27施設

EPO-AMI-II 研究事務局
大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学
〒565-0871大阪府吹田市山田丘2-2

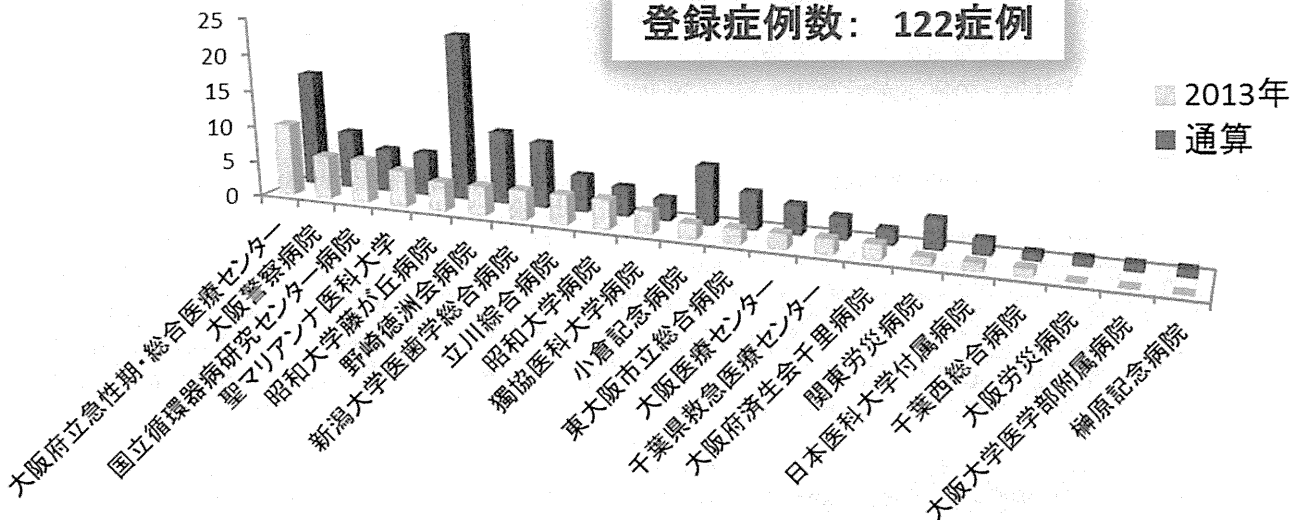
TEL: 06-6879-3635 (平日9:00-17:00)
FAX: 06-6879-3639
緊急時: 090-1673-1037
epoami2office@umin.ac.jp



EPO-AMI-II『心筋梗塞患者に対するエポエチンベータ投与による心機能改善効果に関する研究-II』



登録症例数： 122症例



引き続きの症例登録のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

EPO-AMI-II 研究事務局
大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2

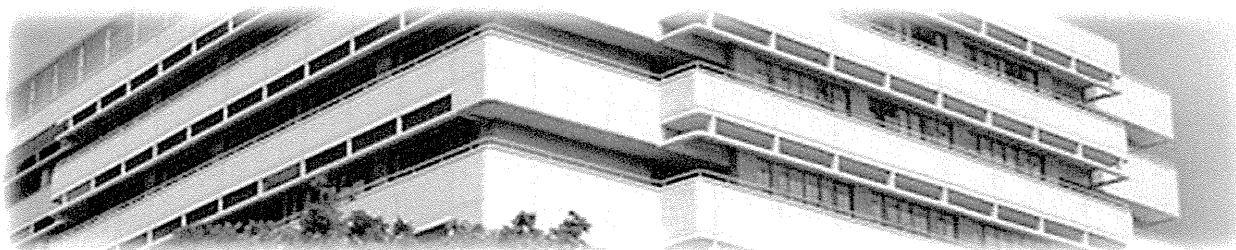
TEL: 06-6879-3635 (平日9:00-17:00)
FAX: 06-6879-3639
緊急時: 090-1673-1037
epoami2office@umin.ac.jp



EPO-AMI-II『心筋梗塞患者に対するエポエチンベータ投与による心機能改善効果に関する研究-II』

共同研究施設紹介

大阪警察病院



大阪警察病院は昭和12年に開院後、心優しい全人的医療を、地域、職域に提供し続けて、創立後70年に至る長い歴史を築いてきた伝統ある病院です。580病床と約1000人のスタッフを擁する地域医療の中核的な病院として、また、大阪府警の職域的な病院として、新しい医療機器の充実、優れた医療スタッフをそろえ、先端医療、高機能医療の実現に努めています。循環器科の診療は、スタッフ9人、後期研修医6人が治療を支えるメンバーで、診療の大きな柱としては、1) 虚血性心疾患、特に急性冠症候群に対する救急医療とインターベンション2) 不整脈、特に心房細動などに対するアブレーション治療3) 心不全に対する急性期治療と慢性期の患者教育(心不全教室)4) CRTなど最新植え込み機器による治療に力をいれています。



特にカテーテル治療を行う上で必要な知識、技術をマンツーマンで指導する体制をとっており、若い年代で卓越した技術を持つ医師を育てることをめざしています。PCIは部長の上田恭敬、松尾浩志を中心に年間約400例施行しており、うち心筋梗塞患者さんは年間約60例前後であり、24時間対応で治療にあたっております。当院とEPO-AMI研究は、試験代表者である平田明生医師が研究の段階からの深いつながりがあることもあり、このたび症例登録に貢献させていただくことをありがたく受けとめさせていただき、今後も日中夜間を問わず症例の登録に貢献させていただく所存です。スタッフ一丸となってとりくんでいきますので今後ともよろしくごお願い申し上げます。

大阪警察病院 循環器内科

共同研究施設紹介第7回は、大阪警察病院にお願ひさせていただきました。病院紹介に加え、本臨床試験へのご支援の言葉をいただき、誠にありがとうございました。引き続き宜しくご願ひ申し上げます。

臨床試験進行状況

登録症例数 **125症例**
臨床試験参加施設 **27施設**

倫理委員会通過施設 25施設 / 27施設
症例登録開始可能施設 22施設 / 27施設
先進医療B申請通過施設 23施設 / 27施設

EPO-AMI-II 研究事務局
大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学
〒565-0871大阪府吹田市山田丘2-2

TEL: 06-6879-3635 (平日9:00-17:00)
FAX: 06-6879-3639
緊急時: 090-1673-1037
epoami2office@umin.ac.jp

III. 研究成果の刊行に関する 一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル	発表誌名	巻号	ページ	出版日
Yasuda N, Akazawa H, Ito K, Shimizu I, Kudo-Sakamoto Y, Yabumoto C, Yano M, Yamamoto R, Ozasa Y, <u>Minamino T</u> , Naito AT, Oka T, Shiojima I, Tamura K, Umemura S, Nemer M, <u>Komuro I</u> .	Agonist-Independent Constitutive Activity of Angiotensin II Receptor Promotes Cardiac Remodeling in Mice.	<i>Hypertension</i>	59(3)	627-633	2012
Uchiyama R, Hasegawa H, Kameda Y, Ueda K, Kobayashi Y, <u>Komuro I</u> , Takano H.	Role of regulatory T cells in atheroprotective effects of granulocyte colony-stimulating factor.	<i>J Mol Cell Cardiol.</i>	[Epub ahead of print]	-	2012
Fukushima N, Matsuura K, Akazawa H, Honda A, Nagai T, Takahashi T, Seki A, Murasaki KM, Shimizu T, Okano T, Hagiwara N, <u>Komuro I</u> .	A crucial role of activin A-mediated growth hormone suppression in mouse and human heart failure.	<i>PLoS One.</i>	6(12)	[Epub]	2011
Yuasa-Kawase M, Masuda D, Yamashita T, Kawase R, Nakaoka H, Inagaki M, Nakatani K, Tsubakio-Yamamoto K, Ohama T, Matsuyama A, Nishida M, Ishigami M, Kawamoto T, <u>Komuro I</u> , Yamashita S.	Patients with CD36 Deficiency Are Associated with Enhanced Atherosclerotic Cardiovascular Diseases.	<i>J Atheroscler Thromb.</i>	[Epub ahead of print]	-	2011

Masuda D, Sakai N, Sugimoto T, Kitazume-Taneike R, Yamashita T, Kawase R, Nakaoka H, Inagaki M, Nakatani K, Yuasa-Kawase M, Tsubakio-Yamamoto K, Ohama T, Nakagawa-Toyama Y, Nishida M, Ishigami M, Masuda Y, Matsuyama A, <u>Komuro I</u> , Yamashita S.	Fasting serum apolipoprotein B-48 can be a marker of postprandial hyperlipidemia.	<i>J Atheroscler Thromb.</i>	18(12)	1062-1070	2011
Shiozaki M, Iso H, Ohira T, <u>Nakatani D</u> , Shimizu M, Sakata Y, <u>Komuro I</u> , Sato H.	Longitudinal risk of cardiovascular events in relation to depression symptoms after discharge among survivors of myocardial infarction. Osaka Acute Coronary Insufficiency Study.	<i>Circ J.</i>	75(12)	2878-2884	2011
Nishikawa K, Asai T, Shigematsu H, Shimizu K, Kato H, Asano Y, Takashima S, Mekada E, Oku N, <u>Minamino T</u> .	Development of anti-HB-EGF immunoliposomes for the treatment of breast cancer.	<i>J Control Release.</i>	[Epub ahead of print]	-	2011
<u>Nakatani D</u> , Ako J, Tremmel JA, Waseda K, Otake H, Koo BK, Miyazawa A, Hongo Y, Hur SH, Sakurai R, Yock PG, Honda Y, Fitzgerald PJ.	Sex differences in neointimal hyperplasia following endeavor zotarolimus-eluting stent implantation.	<i>Am J Cardiol.</i>	108	912-917	2011

<u>Minamino T</u> , <u>Toba K</u> , <u>Higo S</u> , <u>Nakatani D</u> , Hikoso S, <u>Umegaki M</u> , Yamamoto K, <u>Sawa Y</u> , Aizawa Y, <u>Komuro I</u> .	Design and Rationale of Low-Dose Erythropoietin in Patients with ST-Segment Elevation Myocardial Infarction (EPO-AMI-II Study): A Randomized Controlled Clinical Trial.	<i>Cardiovasc Drugs Ther.</i>	26(5)	409-416	2012
Masuda M, Iwakura K, Inoue K, Okamura A, Koyama Y, Toyoshima Y, Tanaka N, Nakanishi H, Sotomi Y, <u>Komuro I</u> , Fujii K.	Estimation of left atrial blood stasis using diastolic late mitral annular velocity.	<i>Eur Heart J Cardiovasc Imaging.</i>	[Epub Ahead of print]		2012
Naito AT, Sumida T, Nomura S, Liu ML, Higo T, Nakagawa A, Okada K, Sakai T, Hashimoto A, Hara Y, Shimizu I, Zhu W, Toko H, Katada A, Akazawa H, Oka T, Lee JK, Minamino T, Nagai T, Walsh K, Kikuchi A, Matsumoto M, Botto M, Shiojima I, <u>Komuro I</u> .	Complement C1q activates canonical Wnt signaling and promotes aging-related phenotypes.	<i>Cell</i>	149(6)	1298-1313	2012
Oka T, Hikoso S, Yamaguchi O, Taneike M, Takeda T, Tamai T, Oyabu J, Murakawa T, Nakayama H, Nishida K, Akira S, Yamamoto A, <u>Komuro I</u> , Otsu K.	Mitochondrial DNA that escapes from autophagy causes inflammation and heart failure.	<i>Nature.</i>	485(7397)	251-255	2012

Clarke R, Bennett DA, Parish S, Verhoef P, Dötsch-Klerk M, Lathrop M, Xu P, Nordestgaard BG, Holm H, Hopewell JC, Saleheen D, Tanaka T, Anand SS, Chambers JC, Kleber ME, Ouwehand WH, Yamada Y, Elbers C, Peters B, Stewart AF, Reilly MM, Thorand B, Yusuf S, Engert JC, Assimes TL, Kooner J, Danesh J, Watkins H, Samani NJ, Collins R, Peto R; <u>MTHFR Studies Collaborative Group</u> .	Homocysteine and coronary heart disease: meta-analysis of MTHFR case-control studies, avoiding publication bias.	<i>PLoS Med.</i>	9(2)	[Epub]	2012
Kataoka A, Takano H, Imaeda T, Lee K, Ueda M, Funabashi N, Oda S, <u>Komuro I</u> , Kobayashi Y.	A case of fulminant myocarditis ultimately diagnosed by tenascin C staining.	<i>Int J Cardiol.</i>	157(2)	33-34	2012
Takaoka H, Ishibashi I, Uehara M, Rubin GD, <u>Komuro I</u> , Funabashi N.	Comparison of image characteristics of plaques in culprit coronary arteries by 64 slice CT and intravascular ultrasound in acute coronary syndromes.	<i>Int J Cardiol.</i>	160(2)	119-126	2012

<p>Kamimura D, Ohtani T, Sakata Y, Mano T, Takeda Y, Tamaki S, Omori Y, Tsukamoto Y, Furutani K, Komiyama Y, Yoshika M, Takahashi H, Matsuda T, Baba A, Umemura S, Miwa T, <u>Komuro I</u>, Yamamoto K.</p>	<p>Ca²⁺ entry mode of Na⁺/Ca²⁺ exchanger as a new therapeutic target for heart failure with preserved ejection fraction.</p>	<p><i>Eur Heart J Cardiovasc Imaging.</i></p>	<p>33(11)</p>	<p>1408-1414</p>	<p>2012</p>
<p>Yajima R, Kataoka A, Takahashi A, Uehara M, Saito M, Yamaguchi C, Lee K, <u>Komuro I</u>, Funabashi N.</p>	<p>Distinguishing focal fibrotic lesions and non-fibrotic lesions in hypertrophic cardiomyopathy by assessment of regional myocardial strain using two - dimensional speckle tracking echocardiography: comparison with multislice CT.</p>	<p><i>Int J Cardiol.</i></p>	<p>158(3)</p>	<p>423-432</p>	<p>2012</p>
<p>Mizuma H, Inoue T, Takano H, Shindo S, Oka T, Fujimatsu D, Kuwabara Y, Node K, <u>Komuro I</u>; PEARL Study Investigators.</p>	<p>Rationale and design of a study to evaluate effects of pitavastatin on Japanese patients with chronic heart failure: the pitavastatin heart failure study (PEARL study)</p>	<p><i>Int J Cardiol.</i></p>	<p>156(2)</p>	<p>144-147</p>	<p>2012</p>
<p>Yasuda N, Akazawa H, Ito K, Shimizu I, Kudo-Sakamoto Y, Yabumoto C, Yano M, Yamamoto R, Ozasa Y, Minamino T, Naito AT, Oka T, Shiojima I, Tamura K, Umemura S, Paradis P, Nemer M, <u>Komuro I</u>.</p>	<p>Agonist-Independent Constitutive Activity of Angiotensin II Receptor Promotes Cardiac Remodeling in Mice.</p>	<p><i>Hypertension.</i></p>	<p>59(3)</p>	<p>627-633</p>	<p>2012</p>

Uchiyama R, Hasegawa H, Kameda Y, Ueda K, Kobayashi Y, <u>Komuro I</u> , Takano H.	Role of regulatory T cells in atheroprotective effects of granulocyte colony-stimulating factor.	<i>J Mol Cell Cardiol.</i>	52(5)	1038-1047	2012
Shimizu I, Yoshida Y, Katsuno T, Tateno K, Okada S, Moriya J, Yokoyama M, Nojima A, Ito T, Zechner R, <u>Komuro I</u> , Kobayashi Y, <u>Minamino T</u>	p53-induced adipose tissue inflammation is critically involved in the development of insulin resistance in heart failure.	<i>Cell Metab.</i>	15(1)	51-64	2012
Yuasa-Kawase M, Masuda D, Yamashita T, Kawase R, Nakaoka H, Inagaki M, Nakatani K, Tsubakio-Yamamoto K, Ohama T, Matsuyama A, Nishida M, Ishigami M, Kawamoto T, <u>Komuro I</u> , Yamashita S.	Patients with CD36 Deficiency Are Associated with Enhanced Atherosclerotic Cardiovascular Diseases.	<i>J Atheroscler Thromb.</i>	19(3)	263-275	2012
Ichibori Y, <u>Nakatani D</u> , Sakata Y, Tachibana K, Akasaka T, Saito S, Fukushima N, <u>Sawa Y</u> , Nanto S, <u>Komuro I</u> .	Cardiac allograft vasculopathy progression associated with intraplaque neovascularization.	<i>J Am Coll Cardiol.</i>	61(9)		2013
Nakaoka Y, <u>Komuro I</u> .	Gab Docking Proteins in Cardiovascular Disease, Cancer, and Inflammation	<i>Int J Inflam</i>	2013	[Epub]	2013
Nagai T, <u>Komuro I</u> .	Gene and cytokine therapy for heart failure:molecular mechanisms in the improvement of cardiac function.	<i>Am J Physiol Heart Circ Physiol.</i>	303(5)	501-512	2012

Maeda K, Kuratani T, Mizote I, Shimamura K, Takeda Y, Torikai K, Nakatani S, Nanto S, <u>Sawa Y.</u>	Early Experiences of Transcatheter Aortic Valve Replacement in Japan.	<i>Circ J.</i>	77	[Epub]	2012
Miki K, Uenaka H, Saito A, Miyagawa S, Sakaguchi T, Higuchi T, Shimizu T, Okano T, Yamanaka S, <u>Sawa Y.</u>	Bioengineered myocardium derived from induced pluripotent stem cells improves cardiac function and attenuates cardiac remodeling following chronic myocardial infarction in rats.	<i>Stem Cells Transl Med.</i>	1(5)	430-437	2012
Kawamura M, Miyagawa S, Miki K, Saito A, Fukushima S, Higuchi T, Kawamura T, Kuratani T, Daimon T, Shimizu T, Okano T, <u>Sawa Y.</u>	Feasibility, safety, and therapeutic efficacy of human induced pluripotent stem cell-derived cardiomyocyte sheets in a porcine ischemic cardiomyopathy model.	<i>Circulation.</i>	126 (11 Suppl)	S29-37	2012
Kainuma S, Taniguchi K, Daimon T, Sakaguchi T, Funatsu T, Miyagawa S, Kondoh H, Takeda K, Shudo Y, Masai T, Ohishi M, <u>Sawa Y.</u>	Mitral valve repair for medically refractory functional mitral regurgitation in patients with end-stage renal disease and advanced heart failure.	<i>Circulation.</i>	126 (11 Suppl)	S205-213	2012
Nagamori E, Ngo TX, Takezawa Y, Saito A, <u>Sawa Y.</u> , Shimizu T, Okano T, Taya M, Kino-Oka M.	Network formation through active migration of human vascular endothelial cells in a multilayered skeletal myoblast sheet.	<i>Biomaterials.</i>	34(3)	662-668	2012

Yoshioka D, Sakaguchi T,Saito S, Miyagawa S, Nishi H, Yoshikawa Y, Fukushima S, Saito T, Daimon T, Ueno T, Kuratani T, <u>Sawa Y.</u>	Predictor of early mortality for severe heart failure patients with left ventricular assist device implantation: significance of INTERMACS level and renal function.	<i>Circ J.</i>	76(7)	1631-1638	2012
Ueno T, Fukushima N, Sakaguchi T, Ide H, Ozawa H, Saito S, Ichikawa H, <u>Sawa Y.</u>	First pediatric heart transplantation from a pediatric donor heart in Japan.	<i>Circ J.</i>	76(3)	752-754	2012
Yoshioka D, Sakaguchi T, Saito S, Miyagawa S, Nishi H, Yoshikawa Y, Fukushima S, Ueno T, Kuratani T, <u>Sawa Y.</u>	Initial experience of conversion of Toyobo paracorporeal left ventricular assist device to DuraHeart left ventricular assist device.	<i>Circ J.</i>	76(2)	372-376	2012
Narita T, Shintani Y, Ikebe C, Kaneko M, Harada N, Tshuma N, Takahashi K, Campbell NG, Coppens SR, Yashiro K, <u>Sawa Y</u> , Suzuki K.	The use of cell-sheet technique eliminates arrhythmogenicity of skeletal myoblast-based therapy to the heart with enhanced therapeutic effects.	<i>Int J Cardiol.</i>	S0167-5273 (12)01187-4	[Epub ahead of print]	2012
Makino H, Aoki M, Hashiya N, Yamasaki K, Azuma J, <u>Sawa Y</u> , Kaneda Y, Ogihara T, Morishita R.	Long-term follow-up evaluation of results from clinical trial using hepatocyte growth factor gene to treat severe peripheral arterial disease.	<i>Arterioscler Thromb Vasc Biol.</i>	32(10)	2503-2509	2012